

多様なニーズに対応した 福祉活動を支えるボランティアの育成

Thailand

タイ

氏名

Somchai Rungsilp ソムチャイ（4期）

所属団体

VDA (Volunteers for Development Association)



タイでは、制度上のサービスだけでは解決できない福祉ニーズが増えています。それらの課題に対し、ボランティアとして関わりたいと考えている人は多くいますが、ボランティアの力を必要としている人・団体にうまくつながっていません。そこで、両者をつなぎ、住民の力を大切な社会資源として機能させるための取組を行いました。

所属組織の概要

支援を必要としている人とボランティアをしたいと考えている人との架け橋になることをめざしています。私たちの活動は、修了生のボランティアが中心となって進めています。制度で決められたサービスだけでは解決できない福祉ニーズに対応するため、地域住民だからこそできるきめ細やかな活動を支えています。

また、ボランティアの育成にも力を入れています。広報活動を通じて私たちの活動を知ってもらい、ボランティアに興味を持つ人の輪を拡げるとともに、それぞれの関心や得意なことを活動につなげられるよう研修を行っています。

事業の目的

以下の目的のために実施しました。

- 多様化する福祉ニーズに対応するため、地域住民の力によってきめ細やかな活動ができるよう、ボランティアを行う人材の確保・育成を行う。
- 社会開発や社会福祉について、ボランティアとして貢献できる若者を育てる。
- 社会開発や社会福祉に取り組む団体に対し、社会資源としてボランティアをつなげ、福祉活動をサポートする。

活動地域

バンコクからおよそ340km離れたブリーラム県
ナンローン群で活動しました。

対象者

タイ国内で活動するボランティア14名。
広報としては、まだボランティア活動をしていない若者もターゲットに考え、広報活動を行いました。



事業の成果

- VDAや他の市民社会組織で福祉活動を行う団体で活動するボランティアを育成し、活動につなげることができました。また、本プロジェクトのなかで、ボランティアとして活動できる人材のリストをつくることができました。今後、他の市民社会組織からボランティアを派遣してほしいと要望されたとき、迅速につなぐことができます。
- 若い世代に対して広報活動を展開することで、社会開発や社会福祉への興味・関心の芽を育てることができました。



私たちの活動を支える修了生を中心としたボランティアの間でも密に連携をとり、プロジェクトを進めました



農村地域に出向き、実際の活動を通じてボランティア活動において重要なことを研修しました

実施内容

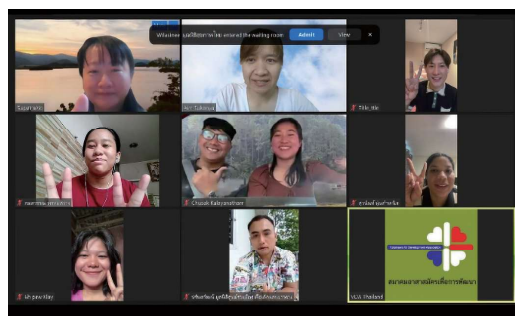
本プロジェクトのメインは、ボランティアの育成を行うことです。今回、14名の参加者に対し、ボランティア活動を行うための研修プログラムを中心に、今後の活動につながる知識の習得と関係性の構築をめざしました。

2024年5月1日～30日

VDAの活動に関する広報を行いました。若い世代を対象に、社会開発や社会福祉の分野で活動しているボランティアについて紹介し、興味・関心を持ってもらえるよう働きかけました。そのなかで、ボランティア育成のための研修参加者も募集しました。

2024年7月13日

ボランティア育成研修に応募してくれた人たちの情報をVDAの主要メンバーが確認し、参加者を選抜しました。研修への参加が決まった人たちと事前にオンラインミーティングを開催しました。



2024年8月10日～12日

ボランティア研修のメインプログラムは、農村地域に出向き、実際の活動を通じてボランティア活動で重要なことを習得することです。現地では、実践ワークショップも行い、参加者が意見交換をしながら学びあう時間を設けました。



農村地域でのボランティア活動の様子



ワークショップを行い、意見交換のなかで気づきや学びを引き出します

2024年9月～12月

ボランティアとVDAチームのメンバーは、定期的に連絡をとりあい、情報共有をしました。社会福祉・社会開発に関する活動を支える社会資源として貢献できるよう、良好な関係を続けています。



今後の展望

- ・毎年、修了生が集まる会議を開催し、タイの社会福祉と地域開発を充実させていくための情報交換を行いたいと考えています。
- ・地域開発と社会福祉の発展のために、ボランティアやボランティア組織等の社会資源を掘り起こし、ボランティアの力を必要とする人や団体との調整機関になりたいと考えています。

収支報告

〈収入〉

項 目	金額 (円)	内 訳
全社協からの助成金	327,600	
自己資金	34,650	
合 計	362,250	

〈支出〉

項 目	金額 (円)	内 訳
研修プログラムの準備	14,400	研修先の視察に係る旅費12,150円 打合せのための会議室賃借料2,250円
研修プログラムの開催・運営	326,250	レンタカー代81,000円 宿泊費129,600円 / 食費・茶代72,900円 研修受入先への謝礼27,000円 研修用資料代5,400円 研修に使用する資材10,350円
連絡調整に必要なツール・機材の設定・維持	21,600	電話・インターネット・Zoom利用料等
合 計	362,250	

注) タイバーツ (THB) で提出された報告をもとに日本円に換算して表記
換算レート: 1 タイバーツ≒4.5円 (送金時2024年5月15日の為替レート)